

横濱音楽物語(ヨコハマ・オンガク・モノガタリ) 第2回
レクチャー講座①

ニッポン

日本ピアノ事始め in 横浜

2023年度から始まったレクチャー&コンサート・シリーズ「横濱音楽物語」。第2回の今年、焦点を当てるテーマは「ピアノ!」2回にわたる講座の1回目では、西洋楽器の普及拠点となった地・横浜で、ピアノ(洋琴)の取引と製造が盛んに行われた当時の歴史と状況についてレクチャー&トークでご紹介します。

2024 **6.22** [土] 14:00 (約90分)

会場◎フィリアホール・リハーサル室

講師

浦久俊彦(文筆家・文化芸術プロデューサー) 司会◎芥川純一(フィリアホール館長)
(ピアノ演奏はありませんのでご了承ください)

定員 40名(未就学児入場不可)

聴講料 無料

聴講申込 事前申込制

フィリアホールチケットセンター 窓口および電話(☎045-982-9999)にて申込受付

申込受付期間 4月29日(月)11:00~定員に達し次第



©新津保建秀

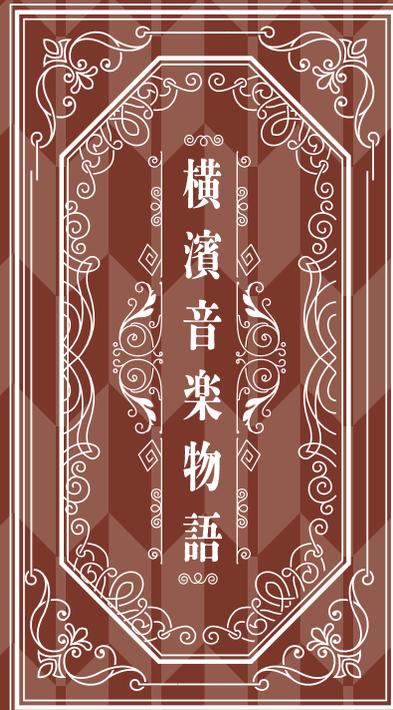
浦久俊彦 ナビゲーター

Toshihiko Urahisa, navigator

文筆家、文化芸術プロデューサー。パリを拠点に文化芸術プロデューサーとして活躍。帰国後、三井住友海上しらかわホールのエグゼクティブ・ディレクターを経て、現在、浦久俊彦事務所代表。一般財団法人欧州日本芸術財団代表理事、代官山未来音楽塾塾頭、三島市文化アドバイザーなど、その活動は多岐にわたる。2021年3月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。著書に『138億年の音楽史』(講談社)、『フランス・リストはなぜ女たちを失神させたのか』『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』『ベートーヴェンと日本人』(以上、新潮社)、『オーケストラに未来はあるか(指揮者・山田和樹との共著)』(アルテスパブリッシング)など。最新刊は『リベラルアーツ~「遊び」を極めて賢者になる』(集英社インターナショナル)。オフィシャル・ホームページ:<http://www.urahisa.com>

「横浜」と「西洋」、音楽・文化・アートが交差する
コンサート&レクチャー・シリーズ

ヨコハマ・オンガク・モノガタリ



全6回予定

2



P

H

I

L

A

青葉台に
未来の音
フィリアホール

H

A

L

L